



んぐまーま 親子のつどいの広場

札幌大谷大学短期大学部（北16東9）では、地域に開かれた大学として、地域の声を教育と研究に生かすため、2005年に子育て支援センターをオープンしました。

『んぐまーま』は同センターが開設する「つ



どいの広場」の通称です。運営するのは、大学の教員と学生、子育て支援のNPO法人「子育て応援かざぐるま」。皆さん笑顔で和やかな雰囲気です。

毎週木曜の開設を楽しみにしている親子が多く、毎回およそ30～40組の親子が集まり、会場はいつも大にぎわい。子どもたちの元気な声が絶えません。



大学として

地域のためにできるんぐまー!

んぐまーま

- 会 場 東区北16条東9丁目
大学西棟5階 子育て支援センター
- 開催日 毎週木曜日 午前10時～午後3時
※祝日と年末年始は休み
- 参加料 一家族100円（保険料として）
- 電 話 742-1690
- ホームページアドレス <http://ngma-ma.boou.jp/>

「んぐまーまの外でも集まったり、困ったときに助け合ったりなど、お母さん同士のネットワークができています。地域のつながりをはぐくむ場にもなれたらいいですね」と運営スタッフの方が話していました。

「地域に開かれた大学」を目標としたこの取り組みが、地域のつながりを生み、地域のまちづくり力の向上へとつながっていきます。

学生さんの声!

子どもの成長の早さに驚き!

1年の時、数回ボランティアでお手伝いに来たことがあります。一緒に遊んだ赤ちゃんが、次に会ったときには歩いていて、その成長の早さにびっくり!

ここに来ると、子どもたちとの触れ合いはもちろん、お母さんたちの生の声を聞くことができ、とても勉強になります。少しでも皆さんのお役に立てればうれしいです。



保育科2年
みむら すみ
三村 須美さん

